

令和 8 年度「医療者対象実践英語研修」実施報告

1. 実施概要

地域貢献として県内の医療専門職者を対象に、外国人患者対応時に必要な基本的知識及び実践的な英語力の習得を目的に本研修を実施した。

日時：令和 8 年 9 月 10 日（木）9:00～16:00

会場：青森県立保健大学 教育研究 B 棟 1 階 B109 教室

対象：青森県内の看護師

参加者：5 名

講師：川内規会、小笠原メリッサ、ホーン・クリストファー、エメリ・トラビス

2. 研修内容

在留外国人の概要や青森県における通訳事情についての講義に加え、身体各部の名称、症状・現病歴・健康歴の尋ね方、診療時の指示表現、検査・測定に関する表現等を取り上げ、医療現場で必要となる実践的な英語表現を学ぶ。

3. アンケート結果

参加者 5 名全員から回答を得た（回答率 100%）。研修内容が適切であったかという質問では 5 名全員が「とてもそう思う」と回答し、総合的な満足度についても全員が「とても満足している」と回答した。自由記述では、「すぐに使える英語のフレーズを学ぶことができた」「現場で使えるスキルが学べた」など、実践的な内容を評価する意見が多くみられた。また、「明日からすぐ実践できる学習となった」、「今後は外国人とのコミュニケーションに積極的に取り組みたい」、「英語を声に出して考えながら学ぶことが良い経験になった」、などの意見も寄せられた。全体的に高評価であった。



〔ペアによる場面別対話練習〕



〔医療英語の語彙学習〕